平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 東芝プラントシステム株式会社　　上場取引所　東
コード番号 1983　URL http://www.toshiba-tpsc.co.jp
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 佐藤 健次
問合せ先責任者　(役職名) 業務部長　(氏名) 中山 聡之　TEL 045-500-7012
四半期報告書提出予定日　平成26年2月5日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	101,224	2.3	5,702	△26.9	6,132	△24.6	3,536	△23.9
25年3月期第3四半期	98,964	11.3	7,797	14.9	8,135	17.0	4,643	110.4

(注)包括利益　26年3月期第3四半期 4,152百万円 (△12.4%)　25年3月期第3四半期 4,738百万円 (132.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	36.29	—
25年3月期第3四半期	47.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	180,669	102,537	56.6
25年3月期	188,080	99,861	53.0

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期 102,291百万円　25年3月期 99,681百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	7.50	—		
26年3月期(予想)				7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	185,000	7.0	16,300	1.6	16,500	0.0	10,000	△2.8	102.64

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

②①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	97,656,888 株	25年3月期	97,656,888 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	240,632 株	25年3月期	232,984 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	97,420,583 株	25年3月期3Q	97,429,093 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【添付資料】

目　　次

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明　…　２ページ

(2) 財政状態に関する説明　…　２ページ

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明　…　２ページ

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　…　３ページ

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　…　３ページ

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示　…　３ページ

３．四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表　…　４ページ

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間　…　５ページ

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間　…　６ページ

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）　…　７ページ

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）　…　７ページ

（セグメント情報等）　…　７ページ

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和策や財政政策等による円安と株高の定着、更には、公共投資などの内需が堅調に推移したことなどを背景として、企業の生産や収益が改善し、設備投資等に持ち直しの動きが見え始めました。また、雇用情勢や所得環境が改善する中で、個人消費も底堅く推移し、景気は緩やかな回復基調にありました。

このような状況のもと、当社グループの業績は、受注高は1,637億６千８百万円、売上高は1,012億２千４百万円となりました。また、利益面につきましては、営業利益は57億２ 百万円、経常利益は61億３千２百万円、四半期純利益は35億３千６百万円となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

＜発電システム部門＞

受注高は、海外の火力発電設備等の案件が伸長したことなどにより増加しました。売上高は、国内外の発電設備等の案件が縮小したことなどにより減少しました。

＜社会・産業システム部門＞

受注高は、太陽光発電設備等のエネルギー関連システム分野の案件が伸長したことなどにより増加しました。売上高は、太陽光発電設備等のエネルギー関連システム分野の案件が伸長したことに加え、海外の一般産業関係等の案件が伸長したことなどにより増加しました。

セグメント別の受注高及び売上高等

セグメントの名称	受注高（百万円）	前年同期比	売上高（百万円）	前年同期比	経常利益（百万円）	前年同期比
発電システム部門	79,723	29.6%	50,967	△21.5%	3,959	△39.9%
社会・産業システム部門	84,044	44.5%	50,257	47.7%	2,173	40.1%
合　　計	163,768	36.9%	101,224	2.3%	6,132	△24.6%

(2) 財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末から74億１千１百万円減少し、1,806億６千９百万円となりました。これは主に、未成工事支出金の増加109億８千３百万円があるものの、受取手形・完成工事未収入金等の減少205億７千６百万円によるものであります。

一方、当第３四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末から100億8千7百万円減少し、781億3千1百万円となりました。これは主に、未成工事受入金の増加30億3千9百万円があるものの、支払手形・工事未払金等の減少70億6千3百万円、未払法人税等の減少35億6千2百万円によるものであります。

また、当第３四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末から26億7千6百万円増加し、1,025億3千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年４月26日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

当社グループの有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却の方法については、従来、主として定率法を採用しておりましたが、当連結会計年度より定額法へ変更しております。

この変更は、平成 25 年度を初年度とする「13 中期経営計画」において、設備投資は修繕や取替投資が中心となり、安定的となることが明らかになったことから、当社グループの有形固定資産の減価償却方法を定額法に変更することが、より適切な費用配分の実施となると判断したためであります。

なお、これによる損益への影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,408	3,769
グループ預け金	56,820	57,967
受取手形・完成工事未収入金等	87,451	66,874
未成工事支出金	16,704	27,687
その他	6,108	5,980
貸倒引当金	△392	△73
流動資産合計	170,100	162,205
固定資産		
有形固定資産	6,171	6,180
無形固定資産	148	239
投資その他の資産		
その他	11,783	12,164
貸倒引当金	△123	△121
投資その他の資産合計	11,659	12,043
固定資産合計	17,979	18,463
資産合計	188,080	180,669
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	34,239	27,176
未払法人税等	3,996	434
未成工事受入金	9,355	12,394
役員賞与引当金	72	39
完成工事補償引当金	565	565
その他	10,874	7,993
流動負債合計	59,103	48,603
固定負債		
退職給付引当金	28,770	29,206
役員退職慰労引当金	33	20
その他	311	300
固定負債合計	29,115	29,527
負債合計	88,218	78,131
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,876	11,876
資本剰余金	20,910	20,910
利益剰余金	66,786	68,860
自己株式	△148	△160
株主資本合計	99,424	101,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50	224
繰延ヘッジ損益	129	504
為替換算調整勘定	76	75
その他の包括利益累計額合計	256	804
少数株主持分	180	246
純資産合計	99,861	102,537
負債純資産合計	188,080	180,669

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	98,964	101,224
売上原価	83,333	87,470
売上総利益	15,631	13,753
販売費及び一般管理費	7,833	8,051
営業利益	7,797	5,702
営業外収益		
受取利息	104	148
受取配当金	21	20
持分法による投資利益	－	11
その他	267	277
営業外収益合計	393	457
営業外費用		
持分法による投資損失	6	－
為替差損	24	－
その他	23	27
営業外費用合計	55	27
経常利益	8,135	6,132
税金等調整前四半期純利益	8,135	6,132
法人税、住民税及び事業税	1,917	1,038
法人税等調整額	1,527	1,487
法人税等合計	3,444	2,526
少数株主損益調整前四半期純利益	4,691	3,606
少数株主利益	47	70
四半期純利益	4,643	3,536

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	4,691	3,606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	174
繰延ヘッジ損益	△7	375
為替換算調整勘定	58	△3
その他の包括利益合計	46	545
四半期包括利益	4,738	4,152
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,686	4,084
少数株主に係る四半期包括利益	52	68

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	発電システム部門	社会・産業システム部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	64,927	34,036	98,964
セグメント間の内部売上高又は振替高	164	103	268
計	65,092	34,140	99,232
セグメント利益	6,584	1,551	8,135

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	8,135
四半期連結損益計算書の経常利益	8,135

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自平成25年４月１日　至平成25年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	発電システム部門	社会・産業システム部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	50,967	50,257	101,224
セグメント間の内部売上高又は振替高	7	36	43
計	50,974	50,293	101,268
セグメント利益	3,959	2,173	6,132

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	6,132
四半期連結損益計算書の経常利益	6,132